

区	分	項	目	大阪北摂霊園幹線道路2号線法面对策工事 特記仕様書														
総	則	摘	要	<p>(適用)</p> <p>本工事の施工にあたっては、本特記仕様書によるほか、大阪府都市整備部の「土木請負工事必携」(「土木工事共通仕様書」、「土木工事共通仕様書附則」、「土木工事施工管理基準」及び提出書類様式、各種基準・要綱等をいう。)によるものとし、原則として契約前に入札公告(随意契約による場合は見積り依頼)時における本特記仕様書交付開始日での最新版を適用するものとする。ただし、それ以降に改正等があった場合は、契約期間中に受発注者間で協議の上、必要に応じて最新版の適用に代えるものとする。</p> <p>なお、土木請負工事必携は以下のホームページに掲載している。</p> <p>(https://www.pref.osaka.lg.jp/o130030/jigyokanri/giken/index.html)</p> <p>(優先順位)</p> <p>建設工事請負契約書第1条に定める設計図書の優先順位は、①質問回答書(連絡事項登録を含む。)、②特記仕様書、③図面(数量総括表を含む。)、④土木工事共通仕様書附則、⑤土木請負工事必携(④を除く。)とする。</p> <p>(見積参考資料)</p> <p>設計図書のほかに提示する見積参考資料は、あくまでも見積の参考資料であり、入札参加者の適正・迅速な見積に供するため参考に示した一資料に過ぎず、契約上の拘束力を何ら生じるものではない。このため、施工方法等工事目的物を完成させるために必要な一切の手段については、受注者がその責任において定めること。工事の実施に当たっては、この趣旨を十分に理解し、事故発生等を招かないよう、その防止措置に留意すること。</p>														
工	期	<p>(工期日数)</p> <p>工期には、施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。</p> <table><tr><td>①準備期間</td><td>40日間</td></tr><tr><td>②後片付け期間</td><td>20日間</td></tr><tr><td>③雨休率</td><td>0.7</td></tr><tr><td>④お盆・お彼岸による工事抑制期間</td><td>令和8年3月14日から令和8年3月22日(土日・祝日等を含む) 9日間(土日・祝日等を除く)</td></tr><tr><td>⑤年末・年始抑制期間</td><td>令和7年12月27日から令和8年1月4日(土日・祝日等を除く) 9日間(土日・祝日等を除く)</td></tr></table> <p>ただし、工事発注後に抑制期間に変更が生じた場合は監督職員より指示するものとする。</p>			①準備期間	40日間	②後片付け期間	20日間	③雨休率	0.7	④お盆・お彼岸による工事抑制期間	令和8年3月14日から令和8年3月22日(土日・祝日等を含む) 9日間(土日・祝日等を除く)	⑤年末・年始抑制期間	令和7年12月27日から令和8年1月4日(土日・祝日等を除く) 9日間(土日・祝日等を除く)				
①準備期間	40日間																	
②後片付け期間	20日間																	
③雨休率	0.7																	
④お盆・お彼岸による工事抑制期間	令和8年3月14日から令和8年3月22日(土日・祝日等を含む) 9日間(土日・祝日等を除く)																	
⑤年末・年始抑制期間	令和7年12月27日から令和8年1月4日(土日・祝日等を除く) 9日間(土日・祝日等を除く)																	
週休2日の取組み		<p>受注者は、本工事の実施にあたり、受発注者双方が綿密な工程調整を行うことにより、週休2日(原則、毎週土曜日・日曜日の休暇)を確実に取得できるような施工計画を作成した上で工事に着手しなければならない。</p> <p>なお、地域住民対応や悪天候等で土曜日・日曜日の施工が必要となった場合は、事前に休日(夜間)作業承諾書を提出し、監督職員の承諾を得ること。</p> <p><(共通)週休2日の取得に要する費用の計上></p> <p>本工事は週休2日の取得に要する費用を計上しているが、現場閉所率の達成状況に応じて契約変更を行う。</p>																
建設副産物		<p>(建設廃棄物(特定建設資材廃棄物以外)の搬出)</p> <p>本工事で発生する建設廃棄物(特定建設資材廃棄物以外)については、建設副産物適正処理推進要綱(平成14年5月30日改正)等の関係法令により適切に処理するものとし、次の再資源化施設等に搬出するものとする。</p> <table><tr><td>建設廃棄物 (特定建設資材廃棄物以外)</td><td>所在地</td><td>受入条件</td><td>摘要</td></tr><tr><td>伐採木(幹)</td><td>大阪市住之江区平林北2丁目6番50号</td><td>5時30分 ～18時30分</td><td></td></tr></table> <p>(建設発生土を再資源化施設等へ搬出する場合)</p> <p>本工事の建設発生土は再資源化施設に搬入するものとする。なお、積算上見込んでいる再資源化施設は以下のとおりであるが、あくまで積算上の条件明示であり、再資源化施設であれば搬入先を指定するものではない。ただし民間埋立処分地等への搬入は不可とする。</p> <p>1. 再資源化等をする施設の積算上の所在地</p> <table><tr><td>所在地</td><td>受入条件</td><td>摘要</td></tr><tr><td>池田市伏尾町</td><td>9時00分 ～16時00分</td><td></td></tr></table> <p>2. 受入側の都合により処分先を変更する場合には、監督職員の指示に従うこととし、設計変更の対象とする。</p>			建設廃棄物 (特定建設資材廃棄物以外)	所在地	受入条件	摘要	伐採木(幹)	大阪市住之江区平林北2丁目6番50号	5時30分 ～18時30分		所在地	受入条件	摘要	池田市伏尾町	9時00分 ～16時00分	
建設廃棄物 (特定建設資材廃棄物以外)	所在地	受入条件	摘要															
伐採木(幹)	大阪市住之江区平林北2丁目6番50号	5時30分 ～18時30分																
所在地	受入条件	摘要																
池田市伏尾町	9時00分 ～16時00分																	
施工管理		<p>(試験・規格値)</p> <p>本工事の施工に伴い実施する品質管理試験は、土木工事施工管理基準及び規格値によるものとする。品質及び出来形の規格値は、土木施工管理基準及び規格値によるものとする。</p>																

区	分	項	目	大阪北摂霊園幹線道路2号線法面对策工事 特記仕様書														
	交	通	安	全	管	理	(保安施設) 本工事で使用する保安施設については、「道路工事保安施設設置基準(案)」によるものとする。なお、保安施設標準様式図7ー⑦の表示内容は以下を記入するものとする。 〔表示内容〕 <div>落石等防止の安全対策工事を行っています。</div>											
							(交通誘導警備員の配置について) 交通誘導警備員の配置条件については、下表のとおりとし、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。											
							工 種		配置場所		交通誘導警備員		編 成		交代要員		備 考	
							全工種		工事箇所		207人		交通誘導警備員B		有り		昼間	
							※「高速自動車国道」、「自動車専用道路」及び「都道府県公安委員会が道路における危険を防止するために必要と認めた認定道路」において、警備業者による交通誘導警備業務を行う場合、交通誘導警備業務検定〔1級又は2級〕の合格証明証の交付を受けた警備員の配置が必要となる。なお、交通誘導警備員A・Bの定義は以下のとおり。 ・交通誘導警備員A：警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員。 ・交通誘導警備員B：警備業者の警備員で、交通誘導警備員A以外の交通の誘導に従事するもの。											
材	料	工 事 材 料 の	品質・検査（確認）	(品質証明書等) 受注者は、工事に使用する材料のうち土木工事施工管理基準 品質管理基準及び規格値に示す材料の他に、監督職員の指示した材料の使用にあたっては、その外観及び品質証明書等を照合して確認した資料を事前に監督職員に提出し、確認を受けなければならない。 工事材料については、施工計画書に材料名、品質、規格等を記載するものとする。														
そ の 他	・施工時は、墓参者、墓参車両等に対し十分配慮し、安全に施工すること。 ・土曜日、日曜日、祝日の作業は原則禁止する。 ただし緊急時等でやむを得ない場合は、監督職員と協議すること。 ・施工時はやむを得ない場合を除き通行規制を行わないこと。 また、施工時間外（土日祝）においては原則通行規制を行わないこと。 ・お盆、お彼岸の期間においては作業を禁止し、また、通行車両に一切の支障がない状態で開放すること。 ・霊園内には、路線バスが運行しているので、通行の妨げにならないよう注意すること。 ・当霊園で施工を行う日は、来園及び退園時に霊園管理事務所の受付に設置している「園内入園管理台帳」に記入を行うこと。 ・工事は、本特記仕様書によるものの他、監督職員の指示により施工するものとする。																	